

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 7 月 17 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒 060-0062

札幌市中央区南2条西3丁目15番地の1

氏 名

北海道信用金庫

(代表者名)

理事長 佐藤 信明

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		63 協同組織金融業												
事業の規模	従業員数	462		人	原油換算した		606		kl					
	使用床面積	26,511.48		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	38	事業所	自動車使用台数		130		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	1,440		t-CO ₂	メタン	t-CO ₂		N ₂ O	t-CO ₂				
非エネルギー起源CO ₂		t-CO ₂		PFC	t-CO ₂		SF ₆	t-CO ₂		NF ₃	t-CO ₂			
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						<input checked="" type="checkbox"/> 第 1 項 <input type="checkbox"/> 第 2 項						
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	<input type="checkbox"/> 有 (認証名) <input checked="" type="checkbox"/> 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

当金庫は、CSR(企業の社会的責任)の一環として、社会問題である環境問題に貢献するため、事業活動から生じる環境への負荷低減に取り組みます。
また、職員一人ひとりが環境問題員対し、高い意識を持って行動し、環境へ配慮いたします。

2 行動目標

【計画期間】

2025 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

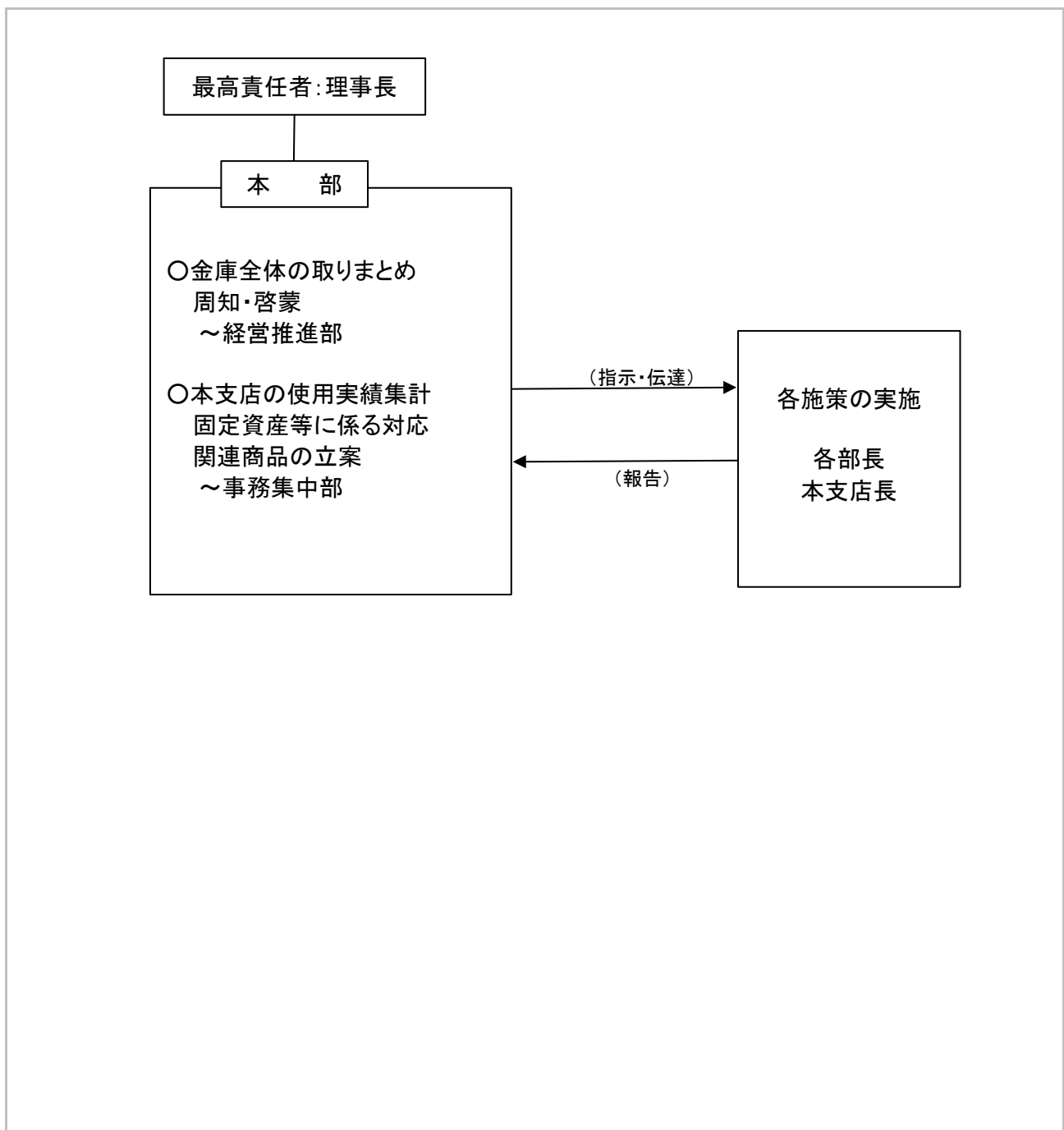
行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減(電気)	1480	t-CO2	3 %	1440	t-CO2	2024年度実績	電気・ガス・灯油
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	98	t	3 %	95.1	t	2024年度実績	ガソリン
紙使用量の削減	4486	千枚	3 %	4350	千枚	2024年度実績	コピー用紙
法令の遵守	—	—	— %	—	—	—	省エネ法・温対法
			%				
			%				

- 注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。
- 2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。
- 3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。
- 4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
削減事業 炭素排出量の二	クールビズ・ウォームビズの実施により、室内温度管理の徹底	各部店	全員			
	トイレ・給湯室・業務用EVホール等、不在箇所の消灯を徹底	各部店	全員			
	OA機器等の電源OFFの徹底(待機電力の削減)	各部店	全員			
	EVのある施設では、近階への移動は極力階段を使用	各部店	全員			
の二自動削減 炭素排出量の二	移動手段として、公共交通機関の積極的な利用促進	各部店	全員			
	アイドリング・ストップの励行	各部店	全員			
紙使用量の削減	両面コピーなどの効率化を徹底	各部店	全員			
	ミスコピーの裏面活用	各部店	全員			
	ペーパーレス会議のほか、各種電子化対応の推進	業務開発部 戦略企画室	全員			

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）